

2023年3月28日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区丸の内二丁目7番3号
東京ビルディング21階
日本プロロジスリート投資法人
代表者名 執行役員 山口 哲
(コード番号: 3283)

資産運用会社名
プロロジス・リート・マネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 山口 哲
問合せ先 取締役副社長兼 戸田 淳
財務企画部長
TEL. 03-6867-8585

投資法人債（グリーンボンド）の発行及び借入金の期限前弁済に関するお知らせ

日本プロロジスリート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、2022年6月16日に開催した本投資法人役員会における投資法人債発行に係る包括決議及び2022年6月24日に提出した発行登録書に基づき、本日、投資法人債（別称：日本プロロジスリート・グリーンボンド）の発行及び本件調達資金による短期借入金の期限前弁済を決定しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 投資法人債（別称：日本プロロジスリート・グリーンボンド）の概要

日本プロロジスリート投資法人第14回無担保投資法人債(特定投資法人債間限定同順位特約付) (グリーンボンド)（以下「本投資法人債」といいます。）

- | | |
|----------------|---|
| (1) 発行総額 | 3,000 百万円 |
| (2) 債券の形式 | 本投資法人債は社債、株式等の振替に関する法律の適用を受け、本投資法人債についての投資法人債券は発行しない。 |
| (3) 発行価額又は最低価額 | 各投資法人債の金額 100 円につき金 100 円 |
| (4) 償還価額 | 各投資法人債の金額 100 円につき金 100 円 |
| (5) 利率 | 年 0.600% |
| (6) 各債券の金額 | 100 百万円 |
| (7) 募集方法 | 一般募集 |
| (8) 申込期間 | 2023年3月28日（火） |
| (9) 払込期日 | 2023年4月4日（火） |
| (10) 担保 | 本投資法人債には担保及び保証は付されておらず、また本投資法人債のために特に留保されている資産はない。 |

- | | | |
|------|------------------------|--|
| (11) | 償還方法及び償還期限 | 2028年4月4日に本投資法人債の総額を償還する。
本投資法人債の買入消却は、払込期日の翌日以降、振替機関が別途定める場合を除き、いつでもこれを行うことができる。 |
| (12) | 利払期日 | 2023年10月4日を第1回の利払期日とし、その後毎年4月及び10月の各4日(利払期日が銀行休業日にあたる場合は、その支払は前銀行営業日にこれを繰り上げる。) |
| (13) | 取得格付 | AA+ (株式会社日本格付研究所)
AA (株式会社格付投資情報センター) |
| (14) | 財務上の特約 | 担保提供制限条項が付されている。 |
| (15) | 財務代理人、発行代理人
及び支払代理人 | 農林中央金庫 |
| (16) | 引受証券会社 | 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
大和証券株式会社 |

2. 発行の目的及び理由

本投資法人は、適格グリーンプロジェクト（以下4.で定義します。）の取得資金のリファイナンス資金を本投資法人債の発行によって調達します。また、本投資法人債をグリーンボンドとすることにより、我が国の債券市場へESG投資の機会を提供し続けること、及び本投資法人債の発行を通じてESG投資に強い関心を持つ債券投資家の需要を喚起することにより、本投資法人の発行する投資法人債に対する投資家層のさらなる拡大を図ること、を目指しております。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

2,981百万円

(2) 調達する資金の具体的な使途

2022年12月13日付で公表の「資金の借入れ及び金利スワップ契約締結に関するお知らせ」に記載した短期借入金（借入金額：5,000百万円）の一部期限前弁済（以下「本期限前弁済」といいます。）の資金に充当する予定です。

なお、上記の短期借入金は、2022年12月5日付で公表の「国内不動産信託受益権の取得及び賃借に関するお知らせ」にてお知らせした取得資産（プロロジスパーク猪名川1、プロロジスパーク神戸3及びプロロジスパーク小郡の3物件で、いずれも適格グリーンプロジェクトに該当します。）の取得資金のための調達に当たります。

4. 本投資法人債のグリーンボンドとしての適格性

本投資法人を含むプロロジス・グループは、国際資本市場協会が定める「グリーンボンド原則」に即した「プロロジス・グリーンボンド・フレームワーク（以下「本フレームワーク」といいます。）を、グリーンボンドの発行のために制定し、第三者ESG評価機関であるサステイナリティクス社より本フレームワークに対してセカンドパーティ・オピニオン（注）（以下「本セカンドパーティ・オピニオン」といいます。）を取得しております。

本投資法人債は、本フレームワークに則って発行されたグリーンボンドに該当し、本セカンドパーティ・オピニオンの対象となります。本フレームワーク上で規定されている適格クライテリ

アを満たす資産のことを本フレームワークにおいて「適格グリーンプロジェクト」と定義しており、上記3. (2)に記載の資産はいずれも適格グリーンプロジェクトに該当します。

(注)「本セカンドパーティ・オピニオン」は、本投資法人ウェブサイトの下記アドレスに掲載されていません。

<https://www.prologis-reit.co.jp/asset/file/common/esg/sustainalytics.pdf>

5. 本期限前弁済の内容

(1) 本期限前弁済を行う借入金の内容

区分	借入先	当初借入金額	利率	借入 実行日	借入方法	返済期日	返済 方法	担保
短期	株式会社三井住友銀行及び株式会社三菱UFJ銀行	5,000 百万円	基準金利(全銀協1か月日本円TIBOR)+0.150%	2022年 12月15日	左記借入先を貸付人とする2022年12月13日付の個別タームローン貸付契約に基づく借入れ	2023年 12月15日	期限一括返済	無担保 無保証

(2) 期限前弁済金額：3,000百万円

(3) 期限前弁済日：2023年4月4日

(4) 期限前弁済資金：本投資法人債による調達資金を充当する予定です。

6. 本投資法人債発行・本期限前弁済後の有利子負債の状況

(単位：百万円)

	本件実行前	本件実行後	増減
短期借入金(注1)	5,000	2,000	-3,000
長期借入金(注1)	271,500	271,500	0
借入金合計	276,500	273,500	-3,000
投資法人債	41,300	44,300	+3,000
有利子負債合計	317,800	317,800	0

(注1) 短期借入金とは借入日から返済期日までの期間が1年以内のものをいい、長期借入金とは借入日から返済期日までの期間が1年超のものをいいます。

(注2) 上記の他に、取引銀行3行との間で総額20,000百万円のコミットメントライン契約を締結しておりますが、現在借入実行残高はありません。

7. 本投資法人債に関するレポーティング

本投資法人債により調達した資金は、その全額が本期限前弁済に充当され、グリーンボンドの資金用途に関する適格性を充足する予定です。調達した資金の充当状況については、本投資法人のウェブサイトにて、本投資法人債発行から1年以内に「資金充当状況レポーティング」を掲載いたします。

8. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

本投資法人債の発行及び本期限前弁済に関わるリスクに関して、2023年2月24日に提出した有価証券報告書の「第一部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 3 投資リスク」に記載の内容に変更はありません。

以上

※本投資法人のウェブサイトアドレス：<https://www.prologis-reit.co.jp/>